

3月の予定

2018年2月9日
野毛山幼稚園

主 題	希 望
ね が い	これからもイエスさまと共に歩みたいと願う。 友だちと信頼し合い、楽しさを共感し喜ぶ。 お互いの成長を喜び、新しい生活に期待をもつ。

聖句 あなたの未来には 希望がある。

エレミヤ書31章17節

3月…卒園・修了の時期を迎えます。雨の日も風の日も、暑い時も寒い時もどんな時も親子でがんばって幼稚園に通いました。嬉しい時、楽しい時はばかりでなく、悲しい時もつらい時もあったと思いますが、ひとつひとつ乗り越えてそれぞれがその子らしく大きくなりました。神さまに導かれて守られ、そして、たくさんの人に守られ支えられて大きくなったことに感謝したいと思います。今年度最後に与えられた聖書の言葉はエレミヤ書です。昨年、宗教改革500年を迎え、マルティン・ルターについて何度かふれてきましたが、そのルターの言葉に「この世を動かす力は希望である。やがて成長して果実が得られるという希望がなければ農夫は畑に種を蒔かない」とあります。その希望は神さまの義(救い)によるもので、神さまの約束を信じることにより、絶望の中でも希望を見出すことができるのではないのでしょうか。今月の聖書の言葉の背景には、国の侵略によって子どもたちを失った母たちが嘆き悲しんでいる時に言われた主の言葉です。「泣きやむがよい。あなたの苦しみは報われる。あなたの未来には希望がある」と。悲しみ、苦しみの中にいるとき、その現実はずぐには変わらないかもしれませんが、その苦しみが報われる日があるという希望を見出すことができる時、何も無い大地の中に、やがて芽が出て葉が茂って実がなることを信じて農夫は種を蒔くのではないのでしょうか。遠くの小さな光であっても希望を見出すことができれば、前に向かって進むことができます。私たちにはいつも光であるイエスさまが道を示し、一緒にいてくださいます。人生はすべて自分の思いの通りになることはありませんが、そこから神さまの御心を問うことが大切です。

予 定

日	曜	予 定	備 考
2	金	ひなまつり	
7	水	誕生会	
9	金	わくわく音楽会	詳細後日
15	木	感謝礼拝・お別れ会	全園児親子
		卒園祝賀パーティー	つくし組親子
16	金	第67回 卒園式	年中、年少組は休園
19	月	修了式	

歯みがき指導

ランチ 6日(火) 14日(水)まで



年 長(つくし組)	年 中(あやめ組)	年 少(さくら組)
<p>大きくなったことを感じ、まわりの人たちに感謝の気持ちを持つ。</p> <p>ひとりひとりが自分なりの目標を持ち、それに向かって最後までやりとげようとする。</p> <p>友だち同士、お互いの考えを出し合い、受け入れてあそびを深めていく。</p> <p>幼稚園生活を思い起こし、卒園に向けての準備をする。</p> <p>友だちのがんばりや、良いところを認めあったり、友だちの成功を喜ぶ。</p> <p>お世話になった人たちへありがたうの気持ちを持つ。</p> <p>小学校に対する期待を持ち、残りの幼稚園生活を見通しをもって進める。</p> <p>神さまとたくさんの人に守られて大きくなったことを感謝する。</p> <p>さまざまなこと目に向けて、気づく心を持つ。</p> <p>春が近いことを知る。</p>	<p>大きくなったことを感じ、まわりの人たちに感謝の気持ちを持つ。</p> <p>自分の考えたこと、感じたことを身体やことばで表現する。</p> <p>思いきり身体を動かして遊ぶ。</p> <p>みんなで一緒に活動することの楽しさを知る。</p> <p>年長組になることに期待を持ち準備していく。</p> <p>たくさんの友だちと接し、交友関係を広げていく。</p> <p>木の芽などの変化を見ながら、春が近いのを知る。</p> <p>年長さんへお祝いの気持ちをこめてプレゼントを作ったりする。</p>	<p>大きくなったことを感じ、まわりの人たちに感謝の気持ちを持つ。</p> <p>思いきり身体を動かして遊ぶ。</p> <p>友だちとごっこあそびを楽しむ。</p> <p>もうすぐ、年中組になることがわかる。</p> <p>楽しく歌ったり、聴いたりする。</p> <p>暖かくなってきていることを感じ、木の芽などの変化を見ながら、春が近いのを知る。</p>